

ふれあい記録

実施日：2025年6月19日（木）

当番者名 熊谷信雄、和田龍子

コース名：八王子城址コース

（通し番号 第207回）

天 候：晴天（猛暑）

参加者：相川 勲、石井 公子、江口 正彦、神谷 順子、熊谷 信雄、新海 昭、田中 宏巳、
鶴岡 重典、西村 寿文、船橋エイ子、細矢 清志、宮原 宏至、和田龍子
<ビジター>笠井 欣三、齋藤 國男、野口 和夫 （五十音順）
計 16名 （内、男性12名 女性4名）

交通（時刻）：集合 JR 高尾駅北口改札口 8時

【往路】金沢文庫 6：11 発 ⇒（京急）6：27 横浜着 6：32⇒6：34（京急）東神奈川⇒（歩）
⇒6：40（JR）東神奈川 6：46 ⇒ 7：43 八王子 7：52⇒7：59 高尾

【コース】高尾 8：10 発⇒（バス 5分）⇒8：15 霊園前バス停⇒（10分）⇒8：25 閑窓寺
8：35⇒（15分）⇒8：50 北条氏照墓 9：00⇒（20分）⇒9：20 八王子城ガイドン
ス施設 9：40⇒10：10 9 合目⇒ 10：20 八王子神社 10：30⇒（20分）⇒10：50
松木曲輪（昼食）11：30 ⇒12：00 管理棟八王子城跡碑（休憩 10分）12：30⇒13：
00 曳橋⇒13：05 御主殿跡 13：15⇒（20分）⇒13：35 八王子城ガイドン施設（休
憩）⇒（15分）⇒霊園前バス停⇒高尾駅

【復路】 霊園前バス停 14：16 発⇒高尾駅 14：49 発 ⇒横浜着 15：40 着

みどころ：

- ・「八王子権現」が祀られる神社までの登り坂では様々な植物、花が咲き、石積みを見ることが
できる。
- ・松木曲輪で視界が開け関東平野が一望できる。
- ・古道、曳橋の先には奥に向かって狭くなる遠近法を用いた石段があり高さもかなりのもの
だ。
- ・御主殿跡には建物の磁石や水路跡が復元されている。発掘された多くの遺物の中にはベネ
チアのレースガラス器、五彩皿もあった。目で見ることに以上建物や庭の様子、そこでの
宴など想像の広がる場所だった。

自然観察：

- ・かつての合戦の舞台は緑があふれ花咲く里山になっていた。
- ・オカトラノオ、ほたるぶくろ、アカバナユウゲショウ、しもつけ、山あじさい、ネジバナ、
ユキノシタ、ドクダミ、ヤブランなどが咲いていた。
- ・サンコウチョウという渡り鳥の巣作り、産卵の時期らしくバードウォッチングの姿も見ら
れた。

特記事項：

- ・当日は猛暑日だった。参加者の健康を考慮して、当初予定の武蔵野御陵の散策は取りやめ
て霊園前からバスにて帰路に着いた。
- ・こまめな休憩、水分補給、行程の短縮により全員が無事に歩くことができた。

「ふれあい記録」メール送り先：江口・熊谷